



Tsunagaru就活を活用した先輩たちの内定先 (18卒、19卒生実績)

アサヒビール、味の素冷凍食品、伊藤ハム、オハヨー乳業、カゴメ、カバヤ食品、
亀田製菓、キーコーヒー、キスコフーズ、クノール食品、サッポロビール、
サントリーホールディングス、敷島製パン、東洋水産、永谷園、日清オイリオグループ、
ニチレイフーズ、日本食研、日本製粉、日本ハム、不二製油、フジパン、プリマハム、
ブルボン、ポッカサッポロフード&ビバレッジ、丸大食品、マルハニチロ、Mizkan、
明治、森永製菓、森永乳業、山崎製パン、UHA味覚糖、ロッテ、伊藤忠食品、加藤産
業、国分グループ、日本アクセス、三井食品、三菱食品、成城石井、阪急オアシス、
ファミリーマート、マルエツ、明治屋、ライフコーポレーション、ロック・フィールド、
ローソン、イシダ、エフピコ、寺岡精工、など多数！

▼Tsunaga就卒業生が希望する会社に内定をもらえた理由とは▼





Tsunagaru就活卒業生の声

Tsunagaru就活は就活の役に立ちましたか？具体例があれば教えてください。



就職活動で最も価値があるのは「行動力」！
行動した結果を自分で考え、次の行動に活かしていく。

地方公務員志望>> 森永製菓株式会社 内定
関西学院大学 小向 敦史 さん

★森永製菓 内定

Tsuna就のイベントでは、自分が志望する企業のみならず食品業界全体として詳しく理解できました。面接の際に食品業界全体の現状・課題を聞かれることが多々ありましたが、その際にイベントで理解したことや自分がどう考えているかを伝えられたので、役に立ちました。また、人事の方との距離も非常に近いので、「自分だけの質問」や「顔」を覚えてもらうチャンスがあることも良かったです。



インターネットでも情報は出てきますが
自分で動いて直接得た情報には勝てない！

食品メーカー志望>> カバヤ食品株式会社 内定
畿央大学 松尾 彩花 さん

★カバヤ食品 内定

食品業界の中でも目に入る機会が多いメーカーをなんとなく志望していましたが、4社合同インターンシップに参加したことで、職種同士のつながりや立ち位置が理解でき、視野が広がりました。「なぜメーカーがいいのか」をしっかりと考えることができたのがあのイベントです。同じ業界志望の人が集まる機会が案外ないので、就活生同士のつながりもでき、その後相談もできました。



質問力と積極性が身につく、
大人数の前でも積極的に質問できるようになった！

食品業界志望>> サントリー食品インターナショナル 内定
法政大学 藤本 隆徳 さん

★サントリー食品インターナショナル 内定

非常に役に立ちました。Tsuna就のイベントは質疑応答の時間が非常に長いため、積極的に質問する事ができます。私は、質問力と積極性を磨くために多くのイベントに参加しました。その結果、就活の説明会でも大人数の前で堂々と質問する事ができるようになりました。これはTsuna就のイベントに参加していたおかげだと考えています。





Tsuna就イベント参加学生の声（2018.12イベント参加者）

イベントに参加して良かった点、新たな発見、学びを教えてください。

- ・食品業界に限定して様々な業種からお話を聞ける機会はなかなかないので、業界に対する理解が深まった
- ・同業他社を比較することができたところが良かったと思います。
- ・食品に縛られていたため、行きたいところを効率よく回ることができました。興味を持った会社を増やすことができました。
- ・自分が今まで見ていた食品メーカー同士での比較、業態での比較ができたので話を聞いてとてもためになりました。
- ・生産者・メーカー、卸・インフラ、小売業と、食品業界を横断してお話を聴けるところが、他の就活イベントにはなく貴重な機会に参加して良かったです。
- ・食品産業に関わる多くの企業のお話を聞くことができ、業界や職種、トレンドや課題などを理解することができた。食品業界で働くイメージも具体的にすることができ、これからの自己分析や企業研究にも役に立つと思う。
- ・食品業界のサイクルをメーカーからインフラまで全てのジャンルの企業から話を聞くことでそれぞれの良さが分かった。今日説明会に参加した企業と他社も比べてまたさらにその会社の強みについて見つけていきたい。
- ・どのくらいの就活生がその会社に興味があって、どのくらい積極的かがわかり、自分も負けずに頑張ろうと喝を入れられた。
- ・比較がとてもし易い環境が整っていた。視点の当て方など勉強になることが多岐に渡っており、充実していた。
- ・ホームページでは分からない先輩や社員さんのお話を聞くことができ、とても参考になった。参加して良かったと思った。
- ・働いている方にしかわからない雰囲気やESを書く点で重要なことなど就活についてのお話も聞けてためになりました。
- ・一緒に働く人の人柄、企業の色が自分に合っているか確かめるためにも社員と距離の近い座談会などに参加することは為になると感じた。

イベントに参加したことで、業界の理解が深まり、また企業を比較する視点もわかり、多くの学生がその後の就活で実践的に使える情報を手に入れています。



企業みなさんに、Tsunajob参加学生に対しての印象を聞きました！



★森永乳業様（食品メーカー）

昨今、就活生の企業研究が「点」で行われることが多くなっていると感じています。行きたい企業について掘り下げて調べるという作業は皆さんがされていますが、業界の全体像や仕事の流れについてまで理解している方は残念ながら多くありません。そのために、就活生の企業選びはどうしてもイメージが先行してしまいます。Tsunajob就活では、そんな「点」をつなぐことで「線」、「面」へと広げていってくれるので、Tsunajob就活を経て弊社へご応募いただく就活生はしっかりと業界や仕事について理解した上で来てくれる方が多いように感じています。



★国分グループ 中村様（食品卸）

業界を縦串で（食品であれば製・配・販・インフラの）話を聞くことで、それぞれの仕事での繋がり・役割を理解でき、業界全体の深い理解が得られているはずです。さらには、その業界の中で自分が本当にやりたいことはどこがやっているのかを発見できる企画であるため、企業のみならず、学生の皆さんにとってもいい機会になるのではないのでしょうか。また、早期の段階から業界全体を把握し、その中でのそれぞれの役割を知ることで、業界研究・企業研究もより深いところまですることができると、ミスマッチの少ない就活につながっていると思います。



★成城石井 荻井様（食品小売）

「自分の興味がある分野へ係わることができる仕事」という理由から限定された視野で判断されるケースも少なくないですが、Tsunajob就活では「食」というキーワードで集まった学生に、様々な業界・職種の『リアル』を伝えることで良いところもそうでないところも理解してもらっています。たとえば小売業ではバイヤー職が非常に人気ですが、実際の仕事は様々な裏方業務など表面的には見えづらい苦労も非常に多い仕事です。イメージではなく、自分にとって「食を職にすること」の本当の意味を考えていただく場として非常に効果的な機会だと考えています。



★イシダ 松岡様（食品インフラ）

「食」に関わりたいという『思い』を持っている就活生は多いですが、それをこういった形で実現するかという『方法』まで考えられている人は驚くほど少なく、『方法』と『自分の強み』がマッチングする企業を探す『手段』までたどり着けるのはほんの僅かです。Tsunajob就活では『方法』と『手段』の両方を手に入れることができるので、「食」への『思い』を少しでもお持ちの方はぜひ参加してみると良いと思います。

企業の人事みなさまからも、Tsunajobに参加した学生は業界を正しく理解し、ミスマッチの少ない就職活動ができていると評価を頂いています。

